

# 第9期 pES club step4 大会医学生シナリオ

平成22年6月20日

東京北社会保険病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは海老伝巣医科大学附属病院神経内科の後期研修医で、脳卒中ユニットをローテーション中です。

ある当直日のこと、手賀羽後 寛さん（64歳、男性）が右上下肢の脱力を主訴として救急外来を受診しました。受診の1時間半前に自宅で立ち上がろうとしたところ力が入らずによろけてしまい、しばらく様子を見てみたものの良くならなかったとのことでした。来院後撮影した頭部CTでは出血も early sign もなく、続いて撮影された頭部MRIでも特に異常所見は認められませんでした。手賀羽後さんの状態は以下の通りです。

身長 162cm, 体重 68kg, 意識 JCS I-1, GCS 14(E4V4M6)

血圧 164/96mmHg, 脈拍 82/分・整, 体温 37.1°C, SpO2 98%(RA)

modified NIHSS score : 8点

意識レベル質問 0, 意識レベル従命 0, 注視 0, 視野 0, 左腕 0, 右腕 3, 左脚 0, 右脚 3, 感覚 1, 言語 1, 無視 0

喫煙 : 20本/日, 19歳～

既往歴 : 糖尿病(-), 高血圧(+), 脂質異常症(-), 脳卒中(-), 虚血性心疾患(-)

内服薬 : ノルバスク 5mg 分1朝食後

手賀羽後さんは脳梗塞と診断され、t-PAによる治療が検討されました。あなたは、手賀羽後さんとその家族にt-PA治療の効果と合併症について説明し、同意書にサインをもらうように上級医から指示されました（10分間）。

※脳梗塞に対するt-PAの効果についてのエビデンス（CDSR 2008:CD000024）

総死亡 OR 0.99 (0.9～1.09)

死亡または寝たきり OR 1.05 (0.98～1.12)

虚血性脳卒中の再発 OR 0.76 (0.65～0.88) , NNT 108 (74～266)

肺塞栓 OR 0.60 (0.44～0.81) , NNT 127 (91～268)

症候性頭蓋内出血 OR 2.55 (1.95～3.33) , NNH 131 (88～213)

頭蓋外出血 OR 2.99 (2.24～3.99) , NNH 128 (85～204)

( ) 内は 95%信頼区間

※参考文献 :

Tissue plasminogen activator for acute ischemic stroke. The National Institute of Neurological Disorders and Stroke rt-PA Stroke Study Group.

N Engl J Med 1995;333(24):1581.

PMID: 7477192